

平成 28 年度活動報告

何と言っても、大きな事故が無かった事は何よりで、関係者の皆様に感謝申し上げます。

平成 28 年度の活動計画としては、森下理事長、事務スタッフを中心に、事務スタッフのスキルアップと、更に効率の良い運営や経営を目標にしておりました。

その結果は、事務処理ソフトの導入や、経理・労務に関しては専門家の委託によりアドバイスを頂き、以前よりも大幅に正確でスピーディーな事務が出来る様になり、安定した事業運営と経営が図れるようになりました。

「移送サービス事業」

平成 28 年度の活動計画案では、料金体系の変更を行いました。

その変更の効果が明確に出たとは言いきれませんが、利用会員は確実に増え始めており、運転会員の確保が課題と考えております。

定例会も、今年度では 3 回行い、情報共有や安心安全のスキルアップを行いました。

京都府の委託事業であります、福祉有償運送運転講習会も入札で落札し、福知山市 2 回、京丹後市 1 回の講習会を行いました。

また、交通空白地有償運送講習会も、「京丹波市・京丹後市・南丹市」3 回行いました。

	運転会員	利用会員	年間運行回数
平成 27 年度	13 人	88 人	6382 回
平成 28 年度	14 人	113 人	5747 回

「ピア事業」(うんぱっぱ)

平成 28 年度は、これまでの「日中一時支援事業」から「放課後等ディサービス事業」への移行を進めさせて頂き、ほぼ完了いたしました。

利用する子どもたちも、徐々に増えておりますが、平成 28 年度は 12 人の指導員で質の高い療育を行って頂いております。

子どもたちは、「ただいまー」と言って来所し、コミュニケーション等の発達を肌で感じたり、保護者様からの連絡ノートには「うんぱっぱに通所するようになってから、子どものできる事が増えた」など、感謝の言葉も頂いております。

	子ども(利用者)	合計	年間利用回数
平成 28 年度 (福) 8 人 (綾)13 人	合計 21 人	(福) 1173 回 (綾)1490 回	合計 2663 回
指導員	12 人		

「病院ボランティア」(スタッフ平成 27 年度 4 人・28 年度 9 人)

平成 28 年度の活動方針案では、京都ルネス病院の移転に伴い、新病院での病院ボランティアの移行が上手く出来るかが課題でした。

心配しておりましたボランティアさんの確保や業務の運営も安定しました。月 1 回の「定例会」を吉竹リーダーの元で行い、仲良く安定した業務をして頂いております。